

議案第76号

令和2年度調布市下水道事業会計補正予算（第2号）

上記の議案を提出する。

令和2年9月2日

提出者 調布市長 長友貴樹

令和 2 年度

調布市下水道事業会計補正予算

第 2 号

## 令和 2 年度調布市下水道事業会計補正予算（第 2 号）

（総則）

第 1 条 令和 2 年度調布市下水道事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（資本的収入及び支出の補正）

第 2 条 予算第 4 条本文括弧書中「引継金 4 5, 8 2 1 千円及び当年度分損益勘定留保資金 1 0 2, 5 8 6 千円で補てんするものとする。」を「引継金 6 4, 9 4 0 千円及び当年度分損益勘定留保資金 8 3, 4 6 7 千円で補てんするものとする。」に改める。

（特例的収入及び支出の補正）

第 3 条 予算第 4 条の 2 中「未収金及び未払金の金額は、それぞれ 1 2 3, 8 2 8 千円及び 5 4 6, 2 2 3 千円である。」を「未収金及び未払金の金額は、それぞれ 2 0 0, 9 5 7 千円及び 4 0 3, 8 5 2 千円である。」に改める。

令和 2 年 9 月 2 日 提出

調布市長 長 友 貴 樹

# 下水道事業会計補正予算説明書

令和2年度調布市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書  
 (自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日)

(単位：千円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	△ 49,719
減価償却費	1,960,816
賞与引当金の増減額 (△は減少)	7,142
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	1,503
受取利息及び受取配当金	△ 1
長期前受金戻入	△ 1,276,836
支払利息及び企業債取扱諸費	112,519
未収金の増減額 (△は増加)	37,435
未払金の増減額 (△は減少)	△ 137,913
未払費用の増減額 (△は減少)	3,265
その他流動負債の増減額 (△は減少)	1,250
小計	<u>659,461</u>
受取利息及び配当金	1
支払利息及び企業債取扱諸費	△ 112,519
業務活動によるキャッシュ・フロー計	<u>546,943</u>

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 800,033
無形固定資産の取得による支出	△ 94,042
他会計負担金による収入	75,892
投資活動によるキャッシュ・フロー計	<u>△ 818,183</u>

III 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	937,800
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 262,442
財務活動によるキャッシュ・フロー計	<u>675,358</u>

IV 資金増加(減少)額

IV 資金増加(減少)額	<u>404,118</u>
V 資金期首残高	352,514
VI 資金期末残高	<u>756,632</u>



負債の部

3	固	定	負	債			
	(1)	企	業	債			
		イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債		6,780,245		
			企業債合計		<u>6,780,245</u>		
			固定負債合計				6,780,245
4	流	動	負	債			
	(1)	企	業	債			
		イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債		262,442		
			企業債合計		<u>262,442</u>		
	(2)	未	払	金		403,852	
			流動負債合計			<u>403,852</u>	666,294
5	繰	延	収	益			
	(1)	長	期	前	受	金	
			繰延収益合計			<u>21,613,976</u>	21,613,976
			負債合計				<u>29,060,515</u>

資本の部

6	資	本	金				3,253,315
7	剰	余	金				<u>3,253,315</u>
	(1)	資	本	剰	余	金	
		イ	受贈財産評価額		0		
			資本剰余金合計		<u>0</u>		0
			剰余金合計				<u>3,253,315</u>
			資本合計				<u>3,253,315</u>
			負債資本合計				<u>32,313,830</u>

# 令和2年度調布市下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

## 資産の部

1	固	定	資	産			
	(1)	有	形	固	定	資	産
		イ	土		地		351,442
		ロ	建		物	9,441	
			減	価	償	却	累
						計	額
						△	1,156
							8,285
		ハ	構		築	物	28,861,858
			減	価	償	却	累
						計	額
						△	1,837,861
							27,023,997
		ニ	機	械	及	び	装
						置	153,819
			減	価	償	却	累
						計	額
						△	12,840
							140,979
		ホ	車	両	運	搬	具
							180
			減	価	償	却	累
						計	額
							0
							180
		ヘ	工	具	,	器	具
						及	び
						備	品
							651
			減	価	償	却	累
						計	額
						△	89
							562
		ト	建	設	仮	勘	定
							312,079
							27,837,524
	(2)	無	形	固	定	資	産
		イ	施	設	利	用	権
							2,795,352
		ロ	そ	の	他	無	形
						固	定
						資	産
							62,363
							2,857,715
							30,695,239
2	流	動	資	産			
	(1)	現	金	預	金		756,632
	(2)	未	収	金		163,523	
			貸	倒	引	当	金
							△
							1,503
							162,020
			流	動	資	産	合
							計
							918,652
			資	産	合	計	
							31,613,891



負債の部

3	固	定	負	債			
	(1)	企	業	債			
		イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債		7,414,848		
			企業債合計			7,414,848	
			固定負債合計				7,414,848
4	流	動	負	債			
	(1)	企	業	債			
		イ	建設改良費等の財源に 充てるための企業債		303,198		
			企業債合計			303,198	
	(2)	未	払	金		265,939	
	(3)	未	払	費用		3,265	
	(4)	引	当	金			
		イ	賞与引当金		8,763		
			引当金合計			8,763	
	(5)	預	り	金		1,250	
			流動負債合計				582,415
5	繰	延	収	益			
	(1)	長	期	前	受	金	
		収	益	化	累	計	額
						21,689,868	
						△ 1,276,836	
			繰延収益合計				20,413,032
			負債合計				28,410,295

資本の部

6	資	本	金				3,253,315
7	剰	余	金				
	(1)	資	本	剰	余	金	
		イ	受贈財産評価額		0		
			資本剰余金合計				0
	(2)	利	益	剰	余	金	
		イ	当年度未処分利益剰余金 (当年度未処理欠損金)		△ 49,719		
			利益剰余金合計			△ 49,719	
			剰余金合計				△ 49,719
			資本合計				3,203,596
			負債資本合計				31,613,891

# 調布市下水道事業会計予算に係る注記事項

## I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 令和2年度から、公共下水道事業に地方公営企業法を適用し、地方公営企業会計基準に則した財務諸表等を作成している。

2 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

ア 減価償却の方法	定額法による。
イ 主な耐用年数	建物 50年
	構築物 48～60年
	機械及び装置 5～30年
	車両運搬具 4年
	工具、器具及び備品 5～8年

(2) 無形固定資産

ア 減価償却の方法	定額法による。
イ 主な耐用年数	施設利用権 45～50年

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、一般会計がその全部を負担することになっているため退職給付引当金は計上していない。(なお、一般会計が負担すると見込まれる額は104,383千円)

(2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額(期末手当については、3月の1か月分、勤勉手当については、12月から3月までの4か月分)を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

(1) 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

## II 予定貸借対照表に関する注記

1 企業債の償還に係る他会計の負担

(1) 令和2年度予定貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む)のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は4,493,041千円である。

## III セグメント情報に関する注記

1 報告セグメントの概要

(1) 調布市下水道事業では、公共下水道事業のみを運営しているため、事業全体を一つのセグメントとして区分している。